

平成23年度

# まちづくり活動助成団体紹介

まちづくり基金によるまちづくり活動助成を受けた  
団体を紹介します。

平成23年度の「地域“魅力”アップ部門」では7団体、  
「はじめの一步」部門」では6団体に対して助成を決定しました。  
今回は、そのうち「地域“魅力”アップ部門」の1団体、  
「はじめの一步」部門」の2団体についてご紹介します。

## 地域“魅力”アップ部門

### moms.(マムズ)

ママ目線の新しい支援の形を開拓して、子育て世代が積極的に地域と関わりをもてるよう、場づくりやネットワークを形成し、子どもを健全に育成できるまちづくりを進めています。

今回のまちづくり活動助成では、子ども・ママ・親子のための「講座」の開催、「継続講座」の開催、不定期「イベント」の開催、セカンドステップ「つなぐ」への取り組み、「託児」ボランティアの育成・運営、「広報」活動などを実施してきました。

今後も、地域全体での支えあいによる子育て支援の実現に向けて、「人と人をつなぐ」「地域とつなぐ」「情報をつなぐ」を大きな柱とし、様々なつながりづくりに取り組んでいきます。さらに、そのつながりを「はぐくむ」活動に発展させていきます。

お問合せ先 | 久保下 雅代  
e-mail info@moms.ciao.jp URL http://moms.ciao.jp/



継続講座の開催



子育てフリマの開催

## “はじめの一步”部門

### MaChild(まちるど)

子育てママを中心に、子どもと一緒に安心して楽しくおでかけ出来るまちづくりをしていきたいと2011年に名古屋市市中村区で発足した団体です。

今回のまちづくり活動助成では、乳幼児を連れた方は誰でも無料で授乳やおむつ替えができる場所である「赤ちゃんの駅」という名前を広めたいとの思いから、市内を中心にmapily「赤ちゃんの駅」の募集や呼びかけなどの広報活動を行い、ウェブサイト「mapily」を開設しました。また、ママ友の意見交流会を開催し、子どもとの外出で困ったことなどを座談会形式で語りました。

赤ちゃんの駅普及活動を始めとし、ママ(Mama)もパパ(Chichi)も子ども(Child)も…皆の笑顔が溢れる街を目指して活動していきます。



赤ちゃんの駅案内ポスター



ママ会の様子

### 大高歴史の会

緑区の「大高の歴史に思いを寄せる人が集まって、大高の歴史を学習するとともに後世に伝えていこう」とのスローガンから発足しました。月2回の定例勉強会を続け、時折は寺社・史跡などでの現地学習会も開催しています。最近では、大高地域で行われる「史跡散策会」のガイドとなる人材も育てられました。

今回のまちづくり活動助成では、地域住民の方々に地元の再発見を促し、この歴史豊かな大高地域をまちづくりの資源としてとらえ、「まちかど案内板」の設置、広報誌「ほだかの里だより」の発行、散策マップの作成等の活動に取り組みました。



設置されたまちかど案内板



大高の街並み

お問合せ先 | 中谷 風吹  
e-mail info@mapily.com  
URL http://mapily.com

お問合せ先 | 山口 輝雄  
e-mail yamaguchiteruo@camel.plala.or.jp